

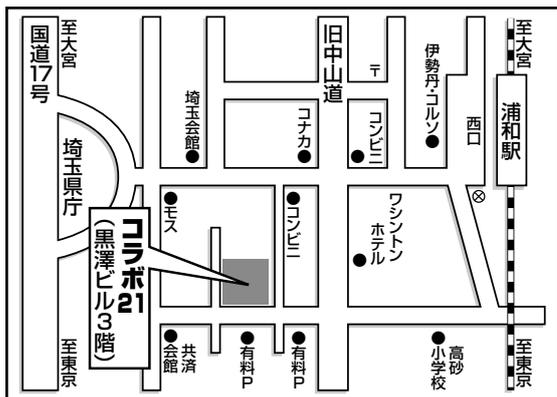
沖縄の「いま」を見つめ 日本の明日を考える

安倍政権は、名護市民や県民の総意を無視して、辺野古への米軍新基地建設のためのボーリング調査を開始し、年内にも埋め立て工事を始めようとしています。東村・高江でも、新たな米軍着陸帯（ヘリパッド）を2個完成させ、さらに新たな工事に取りかかろうとしています。

11月には、新基地建設の是非を最大の争点として県知事選挙がたたかわれます。

同時に今回の県知事選挙は、集団的自衛権の行使をはじめ憲法改悪をねらう安倍政権のもとで、「戦争への道か、平和への道か」を問う、日本の進路にも関わる重大な政治戦でもあります。

沖縄の「いま」を学び、これからの日本のゆくえについて、いっしょに考えましょう。



JR 浦和駅下車徒歩 7 分

10/25
土

辺野古・高江の採れたてレポート 沖縄の「いま」を学ぶ

杉田 明宏さん（大東文化大学准教授）と杉田ゼミ生有志
埼玉共同取材団

9月8日～12日、沖縄の辺野古・高江を訪れ、現地の人たちと交流する研修ツアーをおこなってきた大東文化大学の杉田ゼミ一行と、9月28日～31日に沖縄共同取材をおこなった取材団が採れたての沖縄レポートを発表します。

11/8
土

沖縄から、日本のゆくえを考える

田川 実さん（日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会理事）

戦争か、平和か…。沖縄の辺野古・高江の問題は、日本の進路にも関わる重大な課題です。折から沖縄県知事選挙の真っ最中。沖縄の問題から日本のゆくえを考えます。

- 時 間 午後1時開場 1時30分～4時30分
- 会 場 平和の学び場・コラボ（定員30人）
- 受講料 1回1000円（会員500円）学生400円（会員無料）高校生無料

平和の学び場・コラボ 21

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 2-3-10 黒澤ビル 3階
電話 048 (825) 7535 FAX 048 (825) 7536

申 込 書	おなまえ	お電話	
	おところ		
	ご希望日に○を お付け下さい	10/25	11/8